

Typoraについて--一時間でMarkdownを習得

Typoraについて--一時間でMarkdownを習得

[Typoraって何？](#)

[Typoraの特徴](#)

[使い方](#)

[段落と改行](#)

[ヘッダー](#)

ヘッダー1

[ヘッダー2](#)

[ヘッダー3](#)

[ヘッダー4](#)

[ヘッダー5](#)

[ヘッダー6](#)

[フォーマット](#)

[コードブロック](#)

[引用](#)

[リスト](#)

[テーブルの作成](#)

[脚注](#)

[水平線の追加](#)

[目次の追加](#)

[図の作成](#)

[シーケンス図](#)

[Flowcharts](#)

[Gantt Charts](#)

[Class Diagrams](#)

[State Diagrams](#)

[Pie Charts](#)

[Inline HTML](#)

[Embed Web Contents](#)

Typoraって何？

Markdown文書を作成、編集、表示するMarkdownエディタ。

Typoraの特徴

Markdownの文法がわからなくてもWordの感覚でMarkdownを書ける。これからMarkdownを書きたい人によって最適。また、書いた文書はインラインでMarkdownの文法を表示できるので、書きながら文法を勉強することもできます。

- Typoraは**常時シームレスにプレビューが可能**なため、どのような表示になるのか確認しながら直

感的に記述をすることが可能。

- **Win、Mac、Linuxで導入可能。**
- 校正機能があり、**スペルや文法のチェック**をしてくれる。
- 括弧などの**Markdownシンボルを自動ペアリング**してくれる。
- 約100の言語をサポートし、**構文ハイライト**に対応。
- **機能とショートカットキーが豊富**なため、痒いところにも手が届く。
- **インライン数式、ディスプレイ数式**に対応。数式はライブプレビューもできる。
- 画像も楽々挿入可能(書き込み時に画像が表示される)。
- PDF、LaTeX、HTMLなど**様々なフォーマットでエクスポート**が可能。
- 自分の好みに合わせて**見た目(テーマ)を変更**することができる。
- オートセーブ、リカバリーをサポートしている。
- フォーカスモード、タイプライターモード、ソースコードモードがあり、個人の好みによって切り替えが可能。
- アウトラインパネルによってドキュメント内を素早く移動できる。
- 文字数や行数、単語数を即座に確認することが可能。
- 簡単な**シーケンス図**を作成可能。

参照情報：

https://qiita.com/4_mio_11/items/223326c3289f6b2c2a07

<https://support.typora.io/>

使い方

段落と改行

機能	Win/Linuxキー	MacOSキー
段落	Enter	Enter
改行	Shift + Return	

段落と改行は見た目が違います。

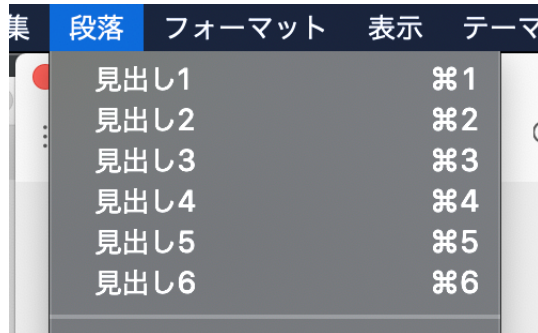
これは改行

これは段落。行の間のスペースの高さが違います。

ヘッダー

行の先頭に#をつけることでH1～H6まで作成することが可能。

機能	Win/Linuxキー	MacOSキー
数値に対応したH1～H6	Ctrl + (1～6)	Cmd + (1～6)
ヘッダーレベルを上げる	Ctrl + +	Cmd + ^
ヘッダーレベルを下げる	Ctrl + -	Cmd + -



ヘッダー 1

ヘッダー 2

ヘッダー 3

ヘッダー 4

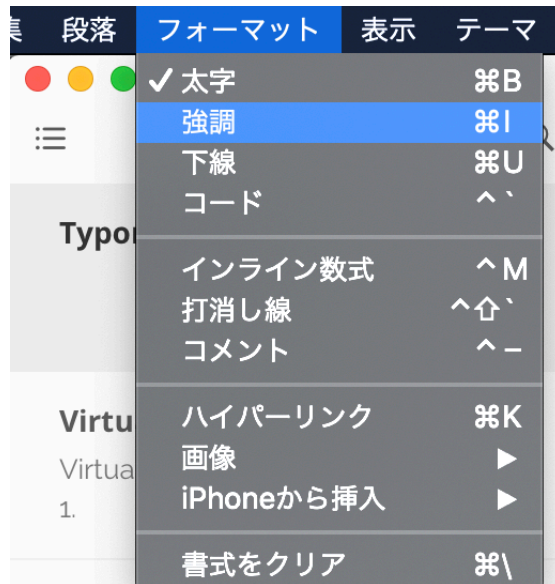
ヘッダー 5

ヘッダー 6

フォーマット

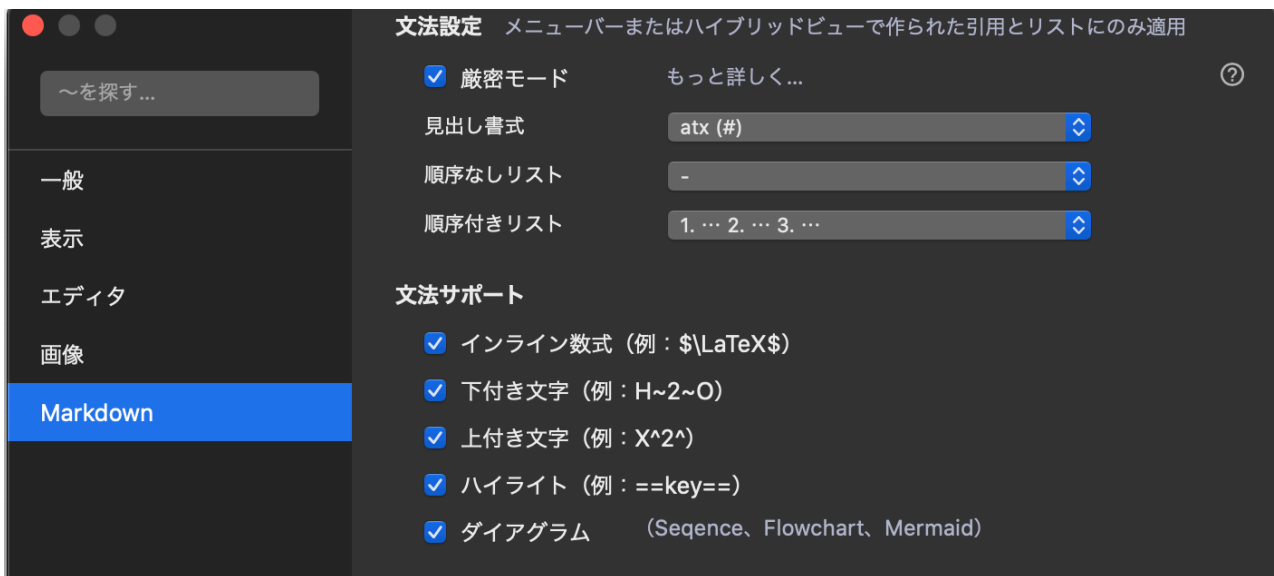
文字自体の表示を変更することができます。

機能	Win/Linuxキー	MacOSキー
太字表現	Ctrl + B	Cmd + B
強調表現	Ctrl + I	Cmd + I
下線	Ctrl + U	Cmd + U
ハイパーリンク	Ctrl + K	Cmd + K



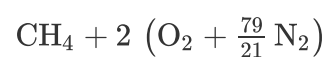
- 太字表現
- 強調表現
- 下線あり
- 打ち消し線
- [ハイパーリンク](#)

以下に関しては「設定」>「Markdown」>「文法サポート」で有効にした場合、反映されます。(反映するためには文書をreopenする必要)



インライン数式

機能	Win/Linuxキー	MacOSキー
数学ブロック挿入	Ctrl + Shift + M	Cmd + Option + B



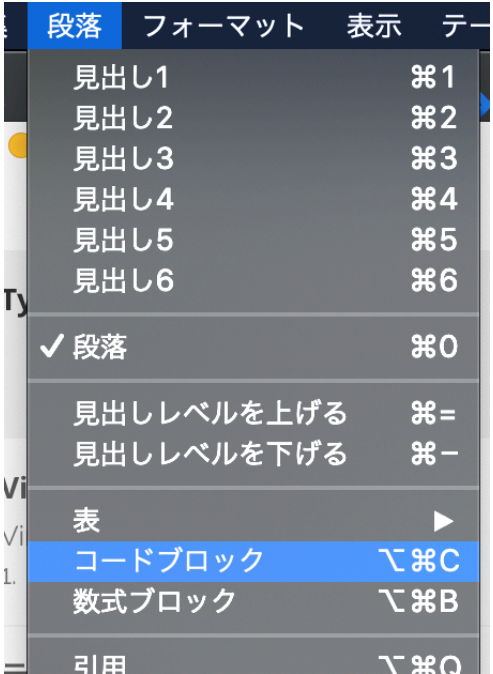
下付き文字

コードブロック

記事内に[``]と記入することで**コードブロック**を挿入することが可能です。また、先頭の記号の後に言語名を入れることで、（その言語がサポートされていれば）シンタックスハイライトが適用されます。

[サポートする言語](#)

機能	Win/Linuxキー	MacOSキー
コード挿入	Ctrl + Shift + K	Cmd + Option + C



```
def bubble_sort(nums):
    # We set swapped to True so the loop looks runs at least once
    swapped = True
    while swapped:
        swapped = False
        for i in range(len(nums) - 1):
            if nums[i] > nums[i + 1]:
                # Swap the elements
                nums[i], nums[i + 1] = nums[i + 1], nums[i]
                # Set the flag to True so we'll loop again
                swapped = True

    # Verify it works
    random_list_of_nums = [5, 2, 1, 8, 4]
```

```
bubble_sort(random_list_of_nums)
print(random_list_of_nums)
```

引用

「>」文字を先頭につけることで**引用ブロック**が作成されます。

これが引用ブロックです。

リスト

機能	Win/Linuxキー	MacOSキー
順不同リスト	Ctrl + Shift +]	Cmd + Option + U
順序付きリスト	Ctrl + Shift + [Cmd + Option + O
タスクリスト	なし？	Cmd + Option X
インデント	Tab	Tab
アウトデント	Shift + Tab	Shift + Tab

[-]又は[*]を文の先頭につけることで**通常のリスト**が作れます。

- リンゴ
- バナナ
 - フィリピンバナナ
 - 日本バナナ
- ナシ

また、[1.]を文の先頭につけることで**順序付きリスト**を作成できます。

1. バス
2. 飛行機
 1. 国際線
 2. 国内線
3. 車
4. 電車

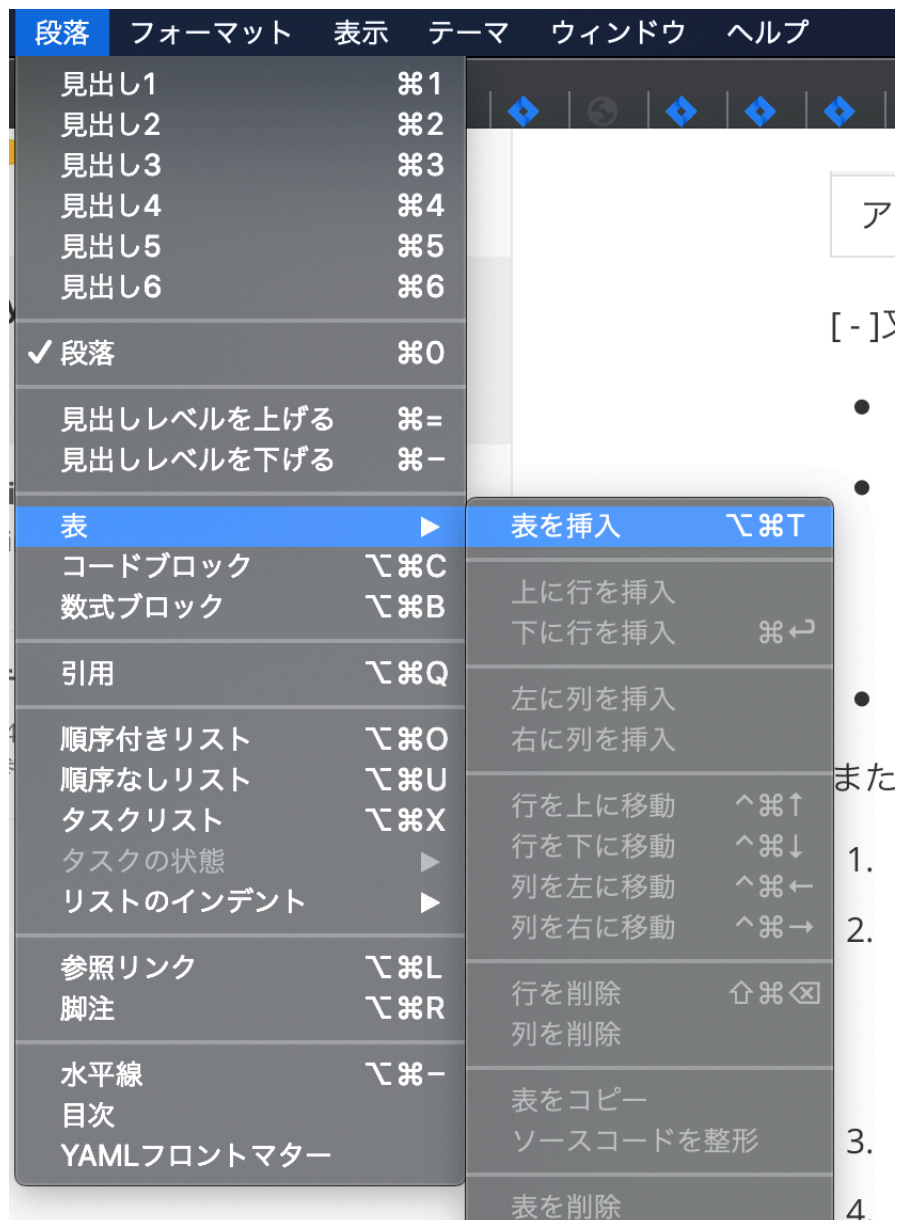
[- []]と記述することで**タスクリスト**も作ることができます。[x]とすることでチェック付きの表示となります。

- ☐ タスク
- ☒ 完了タスク

テーブルの作成

列と行を指定してテーブルを作成することができます。作成したテーブルはTypora上でテーブル編集時に表示されるツールチップを使う事で簡単にリサイズを変更する事ができます。

機能	Win/Linuxキー	MacOSキー
テーブル作成	Ctrl + T	Cmd + Option + T
行の選択	Ctrl + L	Cmd + L
現在のセル内を選択	Ctrl + E	Cmd + E
行の追加(行末で行う)	Ctrl + Enter	Cmd + Enter
行の削除	Ctrl + Shift + Backspace	Cmd + Shift + Backspace



ID	名前	組
001	桃太郎	もも
002	花子	すずらん
003	田中	ひまわり

また、WYSIWYNG機能によって行/列の並び替えも簡単に行う事ができます。

脚注

[^xxx]と書くことで脚注をつける事ができます。脚注内容は脚注にカーソルを合わせると脚注内容が表示されます。

栄光の架橋¹

脚注の内容は下記で定義

水平線の追加

[***]か[---]を入力してEnterを押下する事で水平線が描画されます。

段落	フォーマット	表示	キー
見出し1		⌘1	
見出し2		⌘2	
見出し3		⌘3	
見出し4		⌘4	
見出し5		⌘5	
見出し6		⌘6	
✓ 段落		⌘0	
見出しレベルを上げる		⌘=	
見出しレベルを下げる		⌘-	
表		▶	
コードブロック		⌘C	
数式ブロック		⌘B	
引用		⌘Q	
順序付きリスト		⌘O	
順序なしリスト		⌘U	
タスクリスト		⌘X	
タスクの状態		▶	
リストのインデント		▶	
参照リンク		⌘L	
脚注		⌘R	
水平線		⌘-	
目次			
YAMLフロントマター			

目次の追加

[toc]と入力してEnterを押下する事で目次が追加されます。

段落	フォーマット	表示	テー
見出し1		⌘1	
見出し2		⌘2	
見出し3		⌘3	
見出し4		⌘4	
見出し5		⌘5	
見出し6		⌘6	
✓ 段落		⌘0	
見出しレベルを上げる		⌘=	
見出しレベルを下げる		⌘-	
表		▶	
コードブロック		⌘C	
数式ブロック		⌘B	
引用		⌘Q	
順序付きリスト		⌘O	
順序なしリスト		⌘U	
タスクリスト		⌘X	
タスクの状態		▶	
リストのインデント		▶	
参照リンク		⌘L	
脚注		⌘R	
水平線		⌘-	
目次			
YAMLフロントマター			

Typoraについて--一時間でMarkdownを習得

Typoraって何？

Typoraの特徴

使い方

段落と改行

ヘッダー

ヘッダー1

ヘッダー2

ヘッダー3

ヘッダー4

ヘッダー5

ヘッダー6

フォーマット

コードブロック

引用

リスト

テーブルの作成

脚注

[水平線の追加](#)

[目次の追加](#)

[図の作成](#)

[シーケンス図](#)

[Flowcharts](#)

[Gantt Charts](#)

[Class Diagrams](#)

[State Diagrams](#)

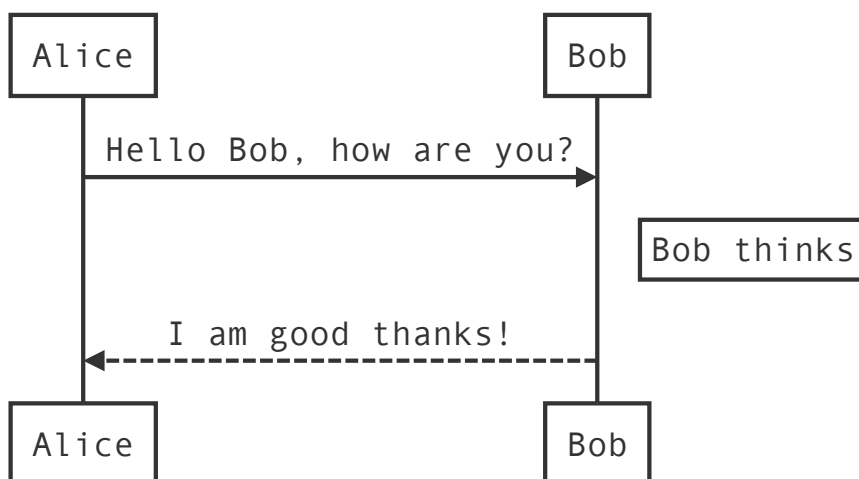
[Pie Charts](#)

[Inline HTML](#)

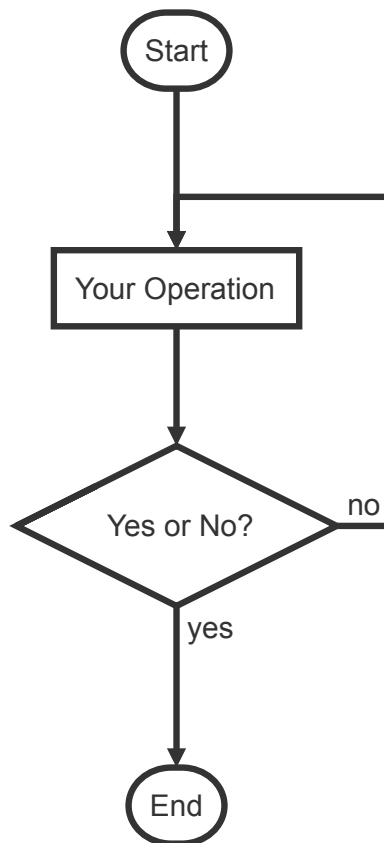
[Embed Web Contents](#)

図の作成

コードブロックにて[sequence]を指定して記述する事で**シーケンス図**が作れます。

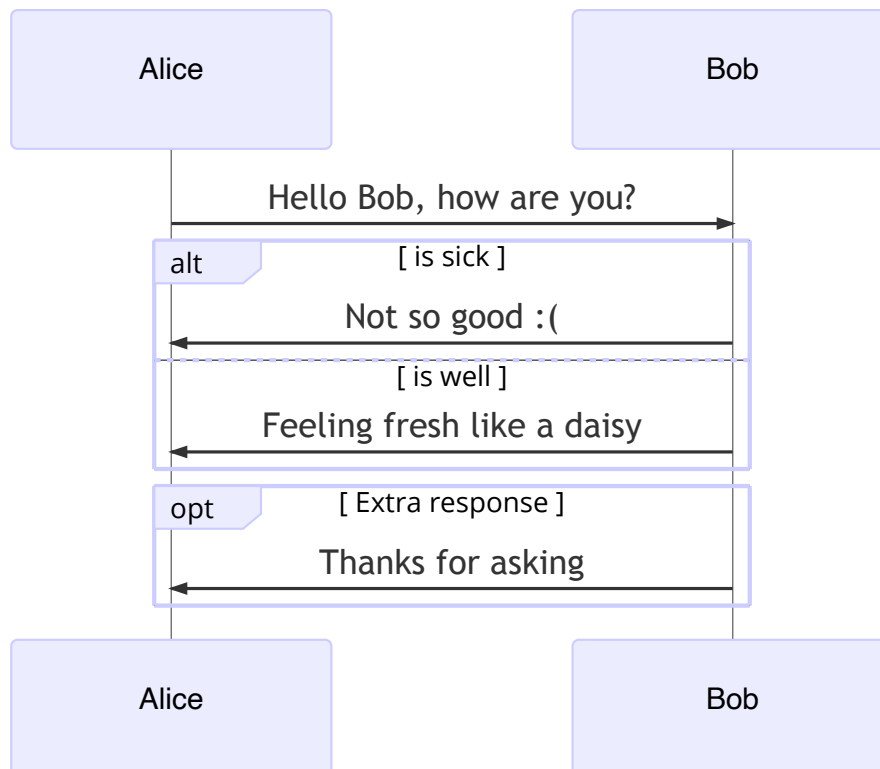


コードブロックにて[flow]を指定して記述する事で**フローチャート**を作ることも可能です。

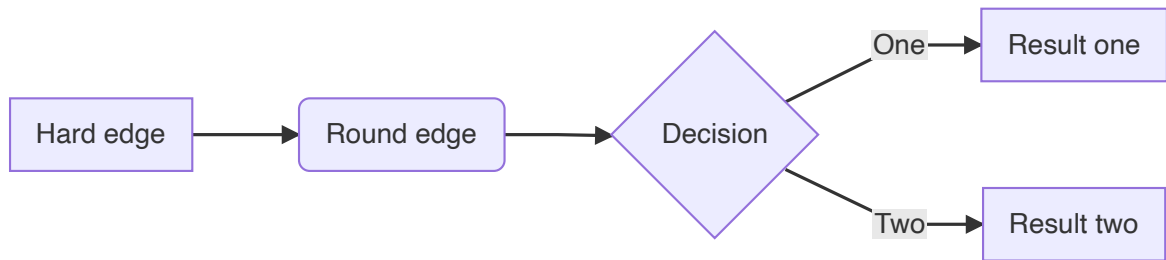


[Mermaid方式の図もサポートします](#)

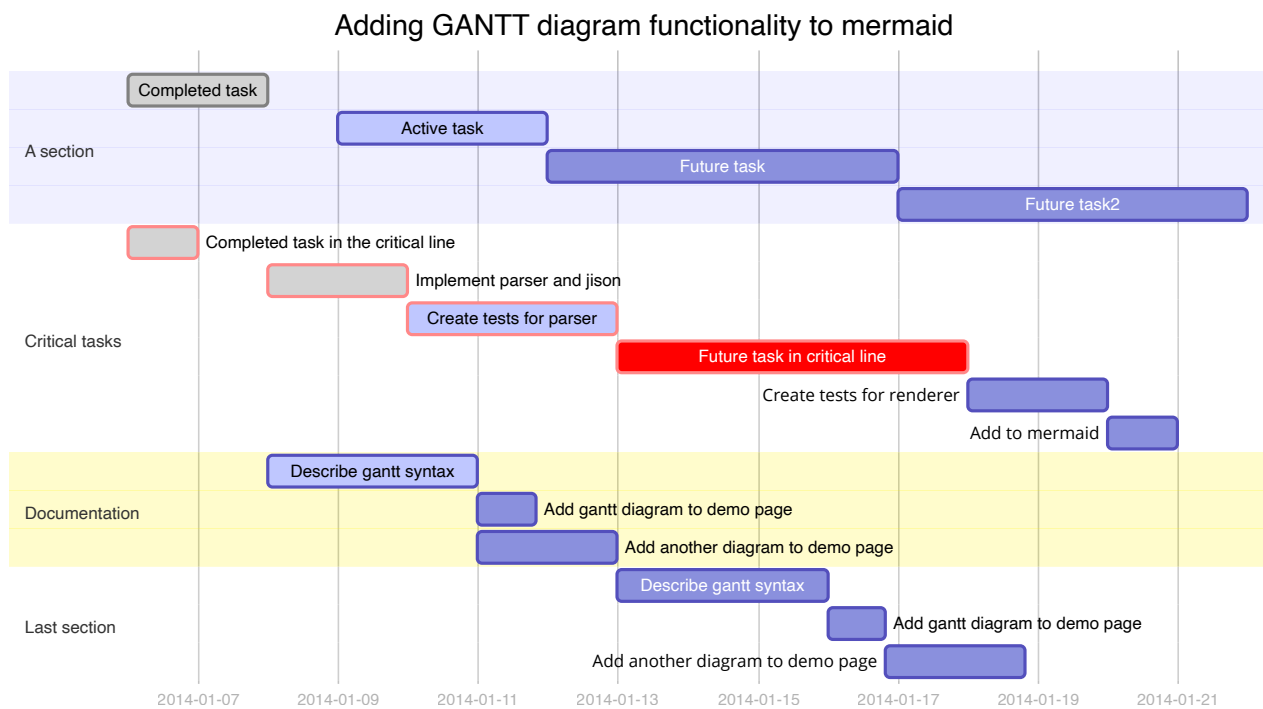
シーケンス図



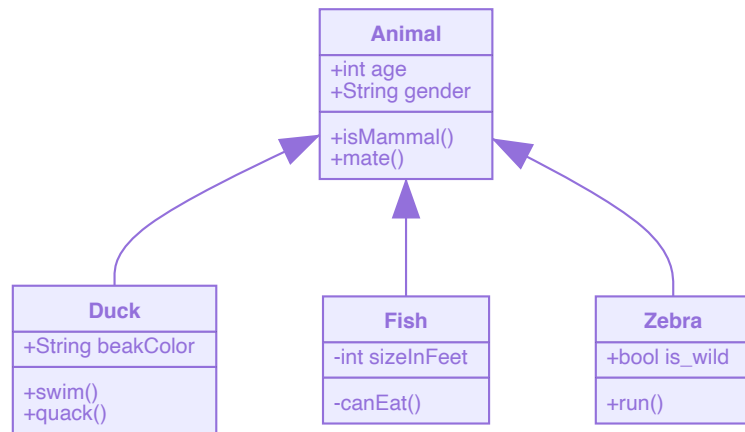
Flowcharts



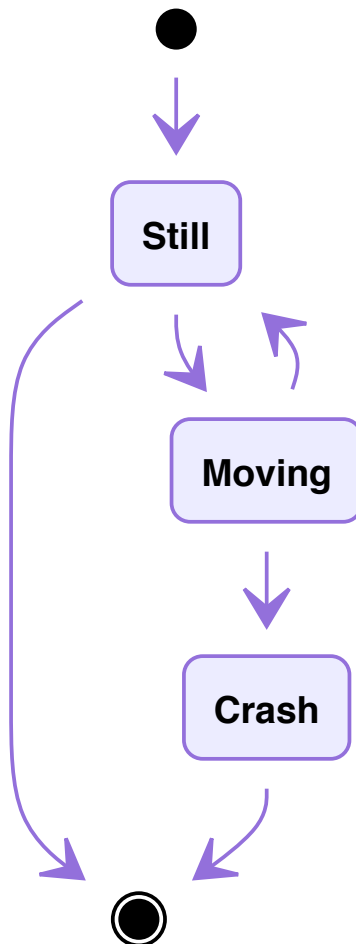
Gantt Charts



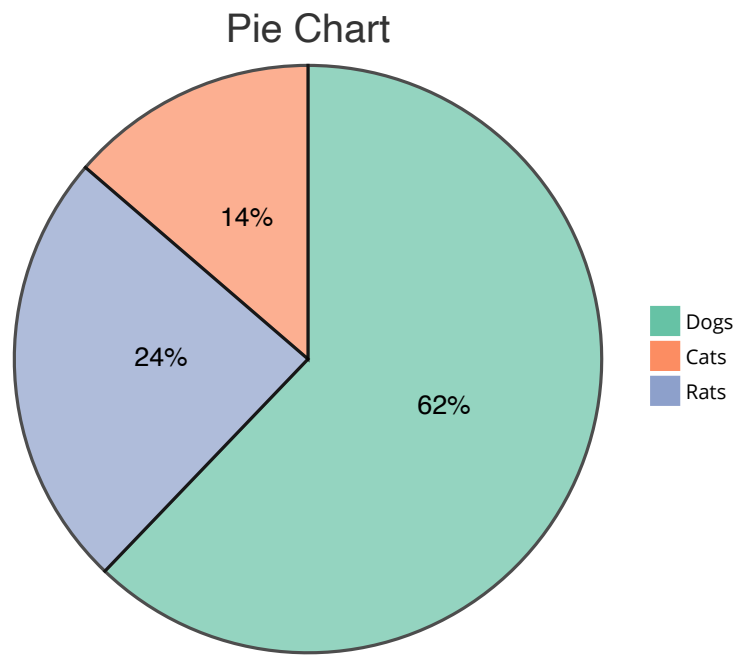
Class Diagrams



State Diagrams



Pie Charts



Inline HTML

This is red

厂马
漢

Ctrl + F9

Bigger

HTML entities like ® ¶

Embed Web Contents

1. 1996年3月結成。横浜・伊勢佐木町での路上ライブからスタートし、現在も第一線で活動中！ [🔗](#)